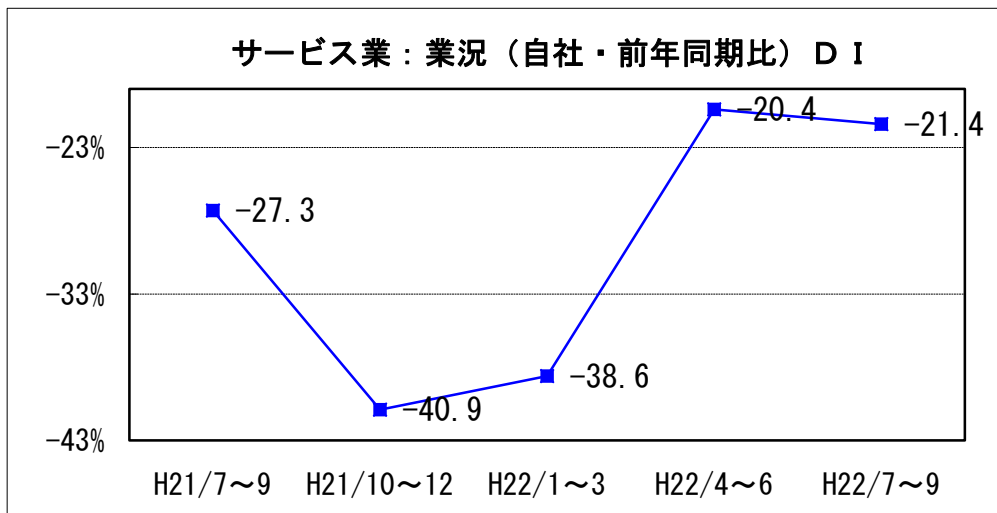


## 5. サービス業の動向

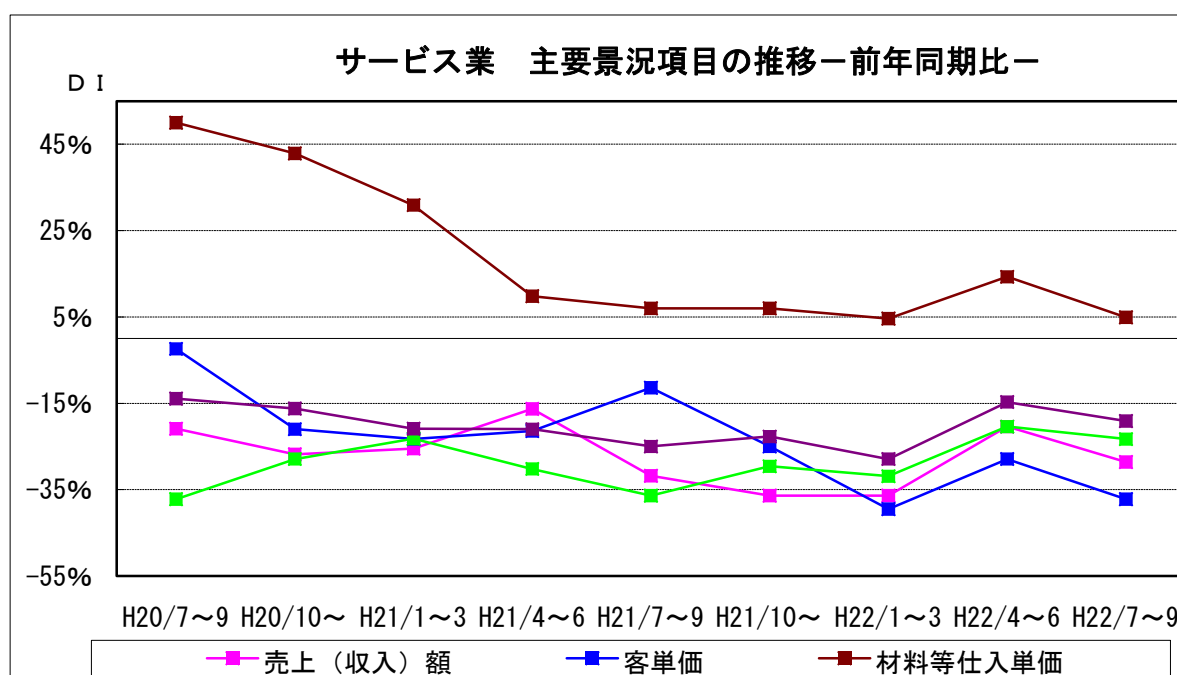
### (1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス21.4。前期マイナス20.4から1.0ポイント下降、やや悪化。来期見通しはマイナス9.7と大幅な回復の見込み。



### サービス業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

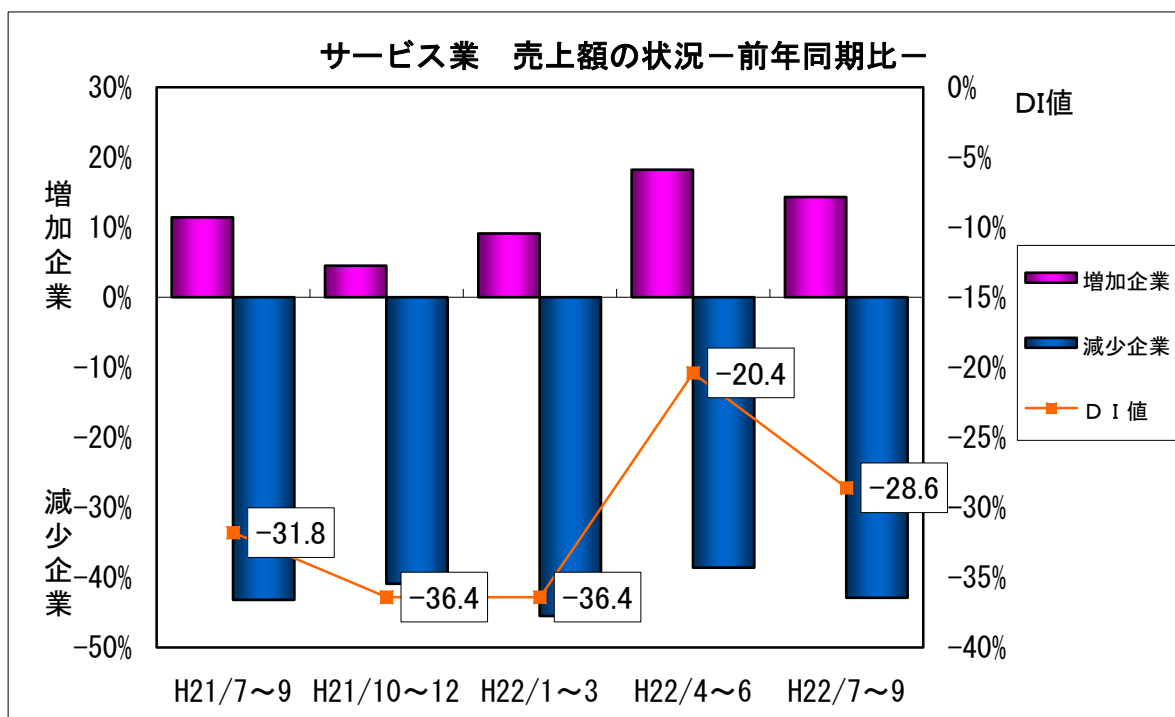
	前々期 (22年1月~3月)	前期(A) (22年4月~6月)	今期(B) (22年7月~9月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上(収入)額	▲36.4	▲20.4	▲28.6	▲8.2	▲23.2
客単価	▲39.5	▲27.9	▲37.2	▲9.3	▲23.8
材料等仕入単価	4.6	14.3	4.9	▲9.4	4.9
採算(経常利益)	▲31.9	▲20.4	▲23.3	▲2.6	▲18.6
資金繰り	▲27.9	▲14.7	▲19.1	▲4.4	▲16.7



(2) 主要項目の概況

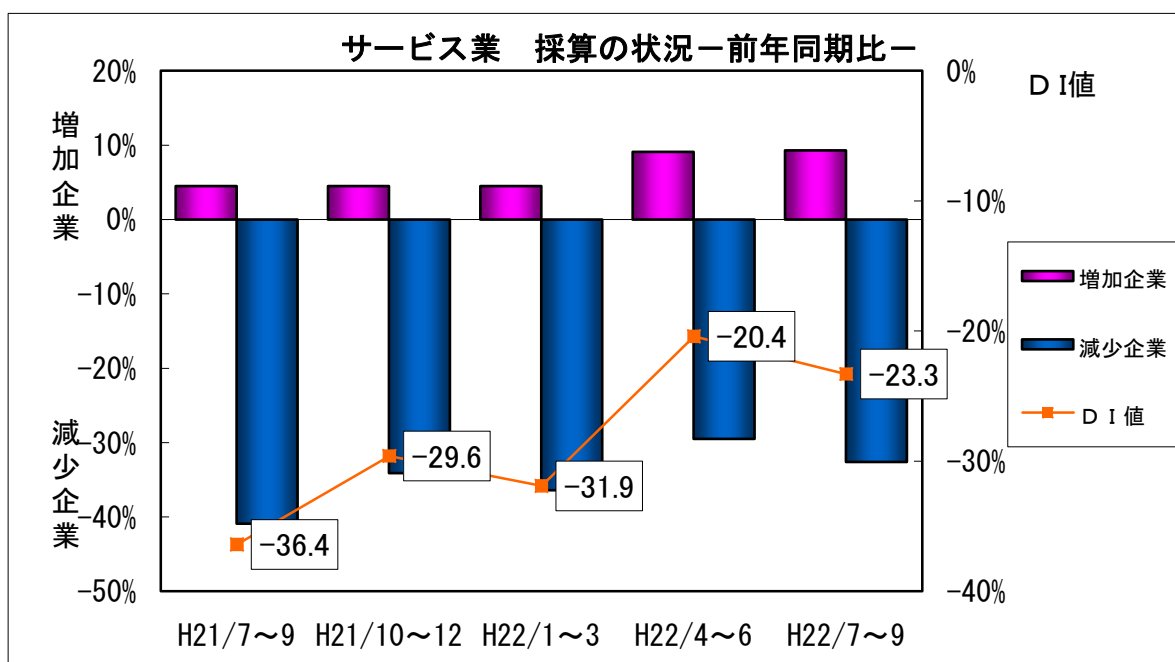
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額DI値は、マイナス28.6。前期のマイナス20.4から8.2ポイントの下降、悪化。来期見通しは、マイナス23.2と悪化の見込み。



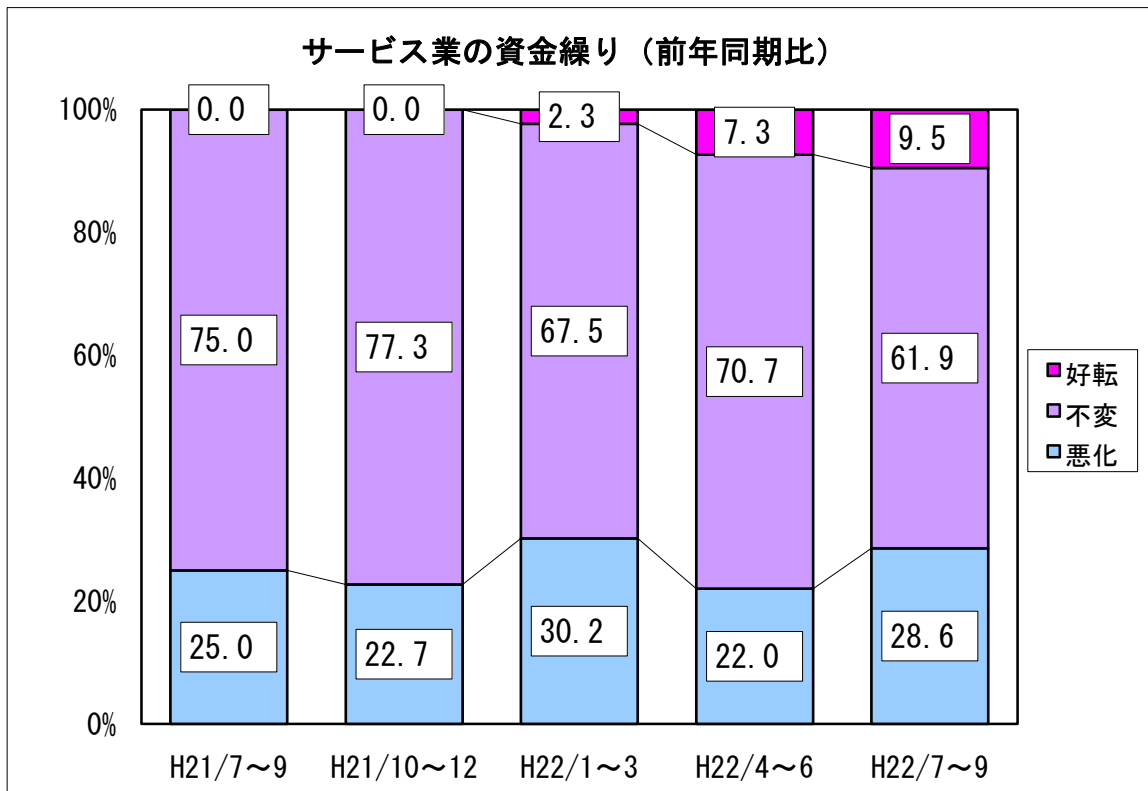
②採算（前年同期比）

今期の採算DI値は、マイナス23.3。前期のマイナス20.4から2.9ポイント下降、やや悪化。来期見通しは、マイナス18.6と小幅な回復の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 19.1。前期のマイナス 14.7 から 4.4 ポイント下降、  
小幅な悪化。来期見通しはマイナス 16.7 とやや回復の見込み。

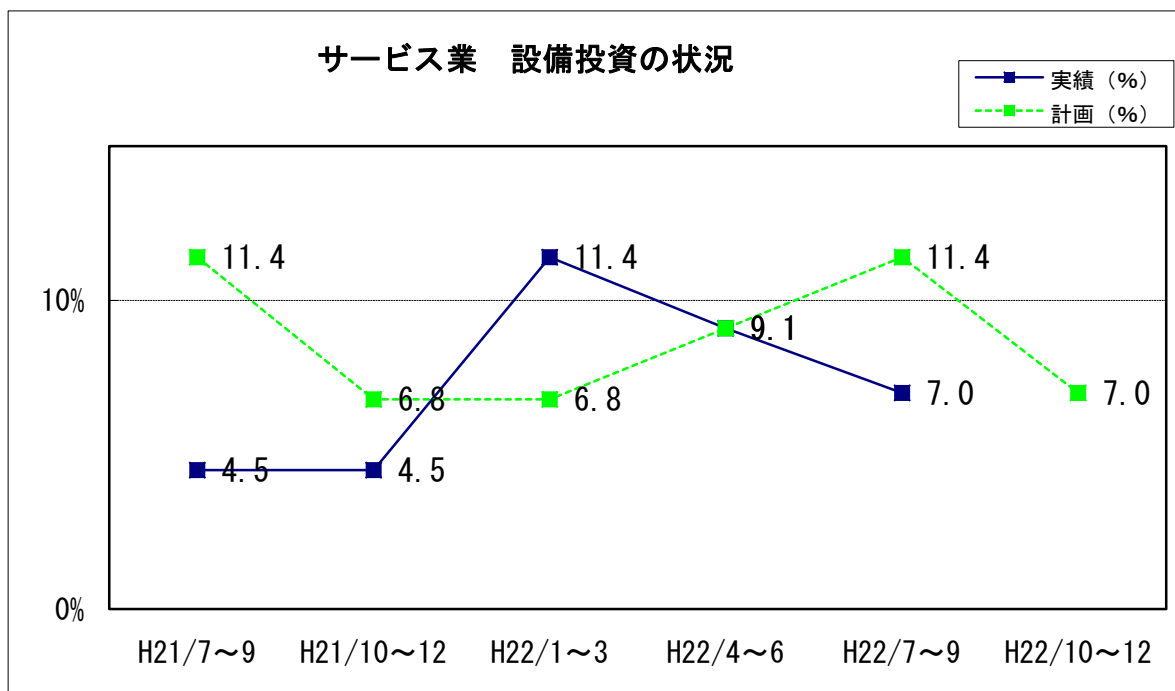


#### ④設備投資

##### 新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施(実数)	4	0	0	0	0	1	0	0	3	40
(%)	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	75.0	90.9
今期実施(実数)	3	0	0	0	1	1	0	0	2	40
(%)	7.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	66.7	93.0
来期計画(実数)	3	0	0	1	2	0	1	0	0	40
(%)	7.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	93.0

今期設備投資を実施した企業は3社(7.0%)。前期(平成22年4~6月期)の実施企業4社(9.1%)より1社減少。来期は3社(7.0%)が、サービス、車両・運搬具、OA機器への投資を計画している。

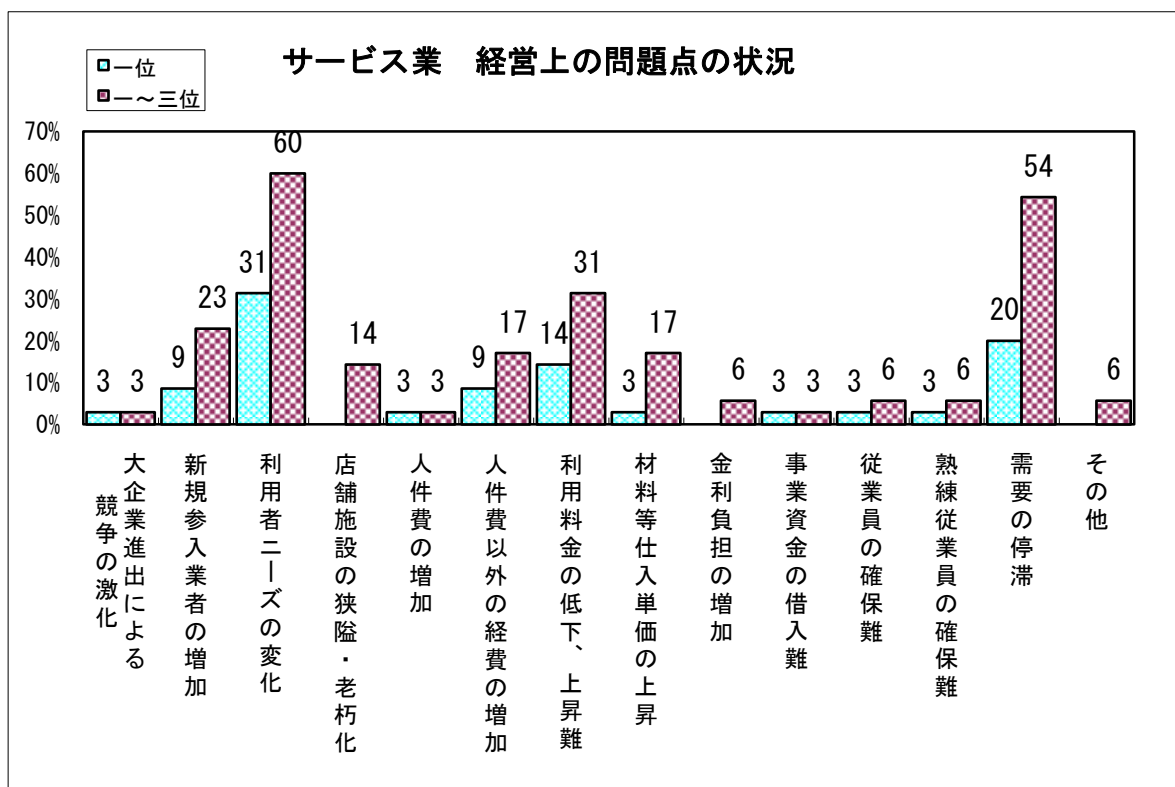


⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「利用者ニーズの変化」 (前期 37.1%→今期 60.0%)
- ・ 「需要の停滞」 (前期 65.7%→今期 54.3%)
- ・ 「利用料金の低下・上昇難」 (前期 34.3%→今期 31.4%)
- ・ 「新規参入業者の増加」 (前期 17.1%→今期 22.9%)

となっている。



以上